

会 議 録

会 議 名	令和5年度第1回野田市児童福祉審議会
議 題 及 び 議 題 ご と の 公 開 又 は 非 公 開 の 別	[議題] (1) 会長及び副会長の選出について（公開） (2) 野田市エンゼルプラン第5期計画【野田市子ども・子育て支援事業計画（第2期計画）】中間見直しの進捗状況について（公開） (3) 野田市ひとり親家庭支援総合対策プラン（母子家庭及び父子家庭並びに寡婦自立促進計画）【第4次改訂版】の進捗状況について（公開） (4) 学童保育所運営の一本化について（公開） (5) 子ども医療費助成制度の拡充について（公開）
日 時	令和5年8月10日（木） 午前10時から午前11時30分まで
場 所	野田市役所高層棟8階 大会議室
出 席 委 員 氏 名	会 長 小林 幸男 副会長 森田 邦子 委 員 川鍋 友江、瀧川 雅子、篠塚 功、中村 彩子、 中野 由紀子、岡田 一芳、小倉 幸雄、荒巻 幸子、 古屋 真由美、深井 祐輔、古橋 和夫、香山 啓、 米田 博、川村 岩
欠 席 委 員 氏 名	委 員 瀧澤 智美、渡辺 竜太、小熊 良、遠藤 恵美子
事 務 局 氏 名	鈴木 有（市長）、今村 繁（副市長）、須田光浩（健康子ども部長）、池田亜由美（健康子ども部次長）、中村正則（企画調整課長）、中村利夫（営繕課長）、須賀良平（市民生活課長）、田中徳寿（商工労政課長）、池澤孝之（みどりと水のまちづくり課長）、海老原純一（生活支援課長）、岡田勇貴（障がい者支援課長）、宮崎英雄（人権・男女共同参画推進課長）、内田一也（児童家庭課長）、武田真弓（子ども保育課長）、渡邊宏治（子ども家庭総合支援課長）、峯崎光春（保健センター長）、廣居信和（学校教育課長）、間々田英示（指導課長）、内海孝幸（市政推進室主幹）、原田陽子（防災安全課長補佐）、齋藤 豊（スポーツ推進課長補佐）、金子寿一（児童家庭課長補佐）、高林雅行

		(生涯学習課長補佐)、松井智生(生涯学習課副主幹兼青少年センター所長)、山崎正浩(児童家庭課子育て支援係長)、岡田尚子(児童家庭課児童給付係長)
傍 聴 者		2名
議 事		会議結果(概要)は次のとおりである。
司 会		令和5年8月10日午前10時、令和5年度第1回野田市児童福祉審議会の開会を宣言した。 会議の公開及び傍聴並びに会議録及び会議資料の公開について説明した。 会議録作成のため録音機を使用することについて了解を得た。 市長挨拶を求める。 ＜市長挨拶＞ 改選後初めての会議であることから、各委員を紹介した。 ＜委員紹介＞ 改選後初めての会議であることから、議長決定までの間、市長に仮議長をお願いしていることを報告した。 定足数充足による会議成立及び傍聴について説明した。 傍聴希望者が有り、入室を許可する。 議題1 会長及び副会長の選出について 会長の選出は、野田市児童福祉審議会条例第4条第1項に「委員の互選による」と定められているが、その選任方法について伺う。 指名推薦はいかがか。 指名推薦の意見があったが異議は無いか。 ＜異議無しの声あり＞ 異議が無いため、指名推薦により行うこととする。 推薦をお願いする。 野田市社会福祉協議会の小林幸男委員にお願いしたい。 小林幸男委員との推薦があったが異議は無いか。 ＜異議無しの声あり＞
市 長	会	
司 会		
司 会		
仮 議 長		
委 員		
仮 議 長		
仮 議 長		
委 員		
仮 議 長		

仮 議 長	異議が無いため、会長は小林幸男委員を選出する。
	会長が決定したため、議長を交代する。
司 会 長	小林委員へ、席の移動と会長就任挨拶をお願いする。
会 長	<会長就任挨拶>
委 員 長	副会長の選出方法について伺う。
会 長	指名推薦はいかがか。
	指名推薦の意見があったが異議は無いか。
	<異議無しの声あり>
会 長	異議が無いため、指名推薦により行うこととする。
	推薦をお願いする。
委 員 長	野田市母子寡婦福祉会の森田邦子委員にお願いしたい。
会 長	森田邦子委員との推薦があったが異議は無いか。
	<異議無しの声あり>
会 長	異議が無いため、副会長は森田邦子委員を選出する。
司 会 長	森田委員へ、席の移動と副会長就任挨拶をお願いする。
副 会 長	<副会長就任挨拶>
司 会 長	市長が公務により退席する旨を告げる。
	<市長退席>
会 長	議題2 野田市エンゼルプラン第5期計画【野田市子ども・子育て支援事業計画（第2期計画）】中間見直しの進捗状況について
子育て支援係長	事務局からの説明を求める。
会 長	<事務局説明>
川 村 委 員	説明があった内容について、各委員に質疑及び意見を求める。
	エンゼルプランで位置付けている事業のうち、バリアフリー化の推進や公園整備といった通常の世界資本整備については、エンゼルプランから除外してよいのではないか。
児童家庭課長	エンゼルプランの基本目標において「子どもの安全を守る施策の推進」や「教育環境の整備」を柱として掲げていることから、子供たちのための世界資本整備についてもプランに明記している

川 村 委 員	ものなので、除外することは考えていない。 エンゼルプランの66ページに記載の「子どもの貧困対策計画」について、国の動きに進捗が見られないことから、市独自で調査を実施すべきでないか。
副 市 長	野田市の考えとしては、まずは国の方できちんとした方針を示していただきたいと考えている。ある程度の枠組みを示していただかないと、正確な調査結果を得ることは難しいことから、市独自で調査を実施することは考えていない。
会 長	ほかに質疑、意見があるか伺う。 ＜質疑・意見無し＞
会 長	ほかに質疑・意見が無いので、次の議題に移る。 議題3 野田市ひとり親家庭支援総合対策プラン(母子家庭及び父子家庭並びに寡婦自立促進計画)【第4次改訂版】の進捗状況について 事務局からの説明を求める。
児童給付係長	＜事務局説明＞ 説明があった内容について、各委員に質疑及び意見を求める。
川 村 委 員	事業番号2⑨「ひとり親家庭高等学校卒業程度認定試験合格支援事業の活用」について、令和4年度決算額が0円に対して、令和5年度予算額が30万円となっているが、見込人数を教えてください。
児童給付係長	1名分を見込んでいます。
川 村 委 員	事業番号2⑧「ひとり親家庭の雇用への理解及び雇用促進奨励金制度の啓発活動の促進」について、令和4年度決算額が476万9千円に対して、令和5年度予算額が608万8千円となっている理由を教えてください。
児童給付係長	3名の母子・父子自立支援員兼婦人相談員のうち、1名が令和4年度の途中で退職したことから欠員が生じたもの。現在は3名体制を維持している。
会 長	ほかに質疑、意見があるか伺う。

会 長	<質疑・意見無し> ほかに質疑・意見が無いので、次の議題に移る。 議題4 学童保育所運営の一本化について 事務局からの説明を求める。
児童家庭課長	<事務局説明>
会 長	説明があった内容について、各委員に質疑及び意見を求める。
会 長	<質疑・意見なし> 質疑・意見が無いので、次の議題に移る。 議題5 子ども医療費助成制度の拡充について 事務局からの説明を求める。
児童家庭課長	<事務局説明>
会 長	説明があった内容について、各委員に質疑及び意見を求める。
中 村 委 員	難病治療への医療費については、子ども医療費助成制度ではなく、千葉県の医療費助成制度を利用することになるが、その手間に対して対策を講じていただけないか。
児童家庭課長補佐	子ども医療費助成制度については、国又は地方公共団体による公費負担医療制度の対象となる場合には、その制度を優先して適用することが規定されている。御不便をかけるが御理解いただきたい。
会 長	ほかに質疑、意見があるか伺う。
会 長	<質疑・意見無し> ほかに質疑・意見が無いので、次の議題に移る。 「その他」として、各委員に質疑及び意見を求める。
中 村 委 員	エンゼルプランに多子世帯向けの事業が見当たらなかった。事業によっては個別に減免制度などがあるのかもしれないが、更に拡充を検討していただきたい。
子育て支援係長	多子世帯に対しては、学童保育所保育料の助成制度やファミリー・サポート・センターの利用料減額などを実施している。多子世帯への支援策を引き続き検討していきたい。
会 長	ほかに質疑、意見があるか伺う。

会 長	＜質疑・意見無し＞ ほかに質疑・意見が無いので、以上をもって全て議題が終了した。 議事終了につき、議長の任を解く。
司 会	午前１１時３０分、閉会を宣言した。